



志津南 news

志津南ホームページ
<http://shizu373.net>

発行
志津南学区まちづくり協議会
(事務局) 077-507-6496

まち協だより

第10回理事会 (平成27年3月7日)

- ①平成27年度のまちづくり協議会副会長候補者は、若草三丁目の平田武三さん、追分南の小林秀夫さん、地域福祉Gの小野栄佑さんとなった。また、グループ代表は、暮らし安心Gは環境美化委員会の舟木要一さん、子ども育成Gは地域協働合校推進委員会の齋藤充浩さん、文化体育Gはふれあい推進委員会の藤本佳博さんとなった。
- ②3月7日の午前中にまちづくり協議会の予算調整会議があり、3月14日に4団体についてヒアリングを行うこととなった。
- ③岡本町西町内会のエリアで、9月ごろからの宅地造成工事が計画されている。
- ④まちづくり協議会会則の改正案は全会一致で承認された。



まち協加入に関し、協議を重ねてきた追分南町内会(小林秀夫会長)と志津南学区まちづくり協議会(中原勝一会長)は3月16日、双方が合意書に調印し、写真、加入手続きを終え正式に加入が決定しました。

追分南町内会は4月1日から志津南学区まちづくり協議会の一員として活動を開始しました。同町内会の加入

追分南が正式に加入

まち協と合意書交換

4月から総戸数1800戸に

により、まち協は若草、岡本西を加えた13町内会で構成されることとなります。

追分南町内会とまち協は昨年9月9日に1回目の協議を行って以来、今年1月10日まで5回にわたり協議

を重ねてきました。

志津南学区まちづくり協議会は既に文書審議による臨時総会において会則を改正し、まち協会費を現行の1戸当たり年間1800円から1500円と300円減額変更することを決めており、追分南との合意書調印を待つばかりとなりました。

昨年の4月から、かがやきの丘町内会、コージীগ

1デン自治会、追分鴨田町内会が加入しており、4月から追分南町内会が加わることにより、志津南学区まちづくり協議会は志津南小学校の通学区域のほぼ全域の住民がまち協会員となります。

この結果、志津南まちづくり協議会の総戸数は平成27年度から約1800戸となり、平成25年度までの志津南地区まちづくり協議会

町内の活動拠点「きらり会館」



かがやきの丘

かがやきの丘町内会は平成22年4月に設立、平成27年3月15日時点での世帯数は331世帯です。

児童数は2015年4月時点で224人。現在6丁目12班、7丁目14班がかがやき通りを通過して志津南小学校に通っています。

追分南町内会が志津南学区まちづくり協議会に加盟した結果、同地区内にある4つの町内会が顔をそろえました。これを機に、これまでまち協の仲間になった4町内会を順次紹介していきます。

町内行事としては、年2回(5月と9月)に町内一斉清掃、8月にはかがやきまつり(町内夏まつり)と防災イベントを実施しています。昨年7月からは志津南ふれあい夏まつりに「かき氷店」を出店しています。

また子ども会、お年寄りのなごみ会のほか、英語子育て、体操、ヨガ、エクササイズ、おやじの会など、さまざまなサークル、団体が活動しています。

エリアが広いので、近所の方以外と顔を合わせる機会が少なく、顔を合わせてお互いによく知らないことがある中で、こういった町内行事や各種団体の活動が少しでも交流の場になればと願っています。

時代の約920戸から倍増することになりました。

町内会をはじめ各団体の活動が活発化するものと期待されます。

新所長に一浦さん



このたびの定期人事異動により、

志津南市民センター所長兼公民館長としてお世話になります。地域の皆様のお力を借りながら、一日も早く職務に慣れたいと思っております。

まちづくりの拠点として、また、親しみのある市民センターとして、これからも職員一同頑張っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。(一浦 曉美)

資源回収

- 4月19日・5月3日 若草二丁目〜五丁目
- 4月26日・5月10日 若草六丁目〜八丁目
- 岡本町西
- 4月25日・5月9日 かがやきの丘

回収品

- 古新聞(チラシも可)
- 古雑誌・段ボール・古着
- ☆朝9時までに自宅前へ

晴れやかに小中保で卒業(園)式

志津南学区の子どもたちが通学通園する志津南小学校、高穂中学校、それに緑波くるみ保育園で3月14日から21日にかけてそれぞれ卒業卒園式が行われ、あわせて376人が慣れ親しんだ学び舎を後に新しい世界へ羽ばたきました。

志津南小

群読で式盛り上げる



志津南小学校(埴岡美江子校長)の第28回卒業式が3月19日、同校体育館で行われ76人が卒業しました。写真。

拍手に迎えられ式場に入場した6年生は凜とした態度で壇上上がり、埴岡校長から卒業証書を手渡されました。



証書の授与が終わったあと、埴岡校長は「みんなのお手本となるリーダーとして活躍した6年生は優しくて、カッコ良い、頼もしい、憧れのお兄さん・お姉さんでした」と褒め、続けて「未来は自分の手で切り開くことができる。自分の力を活かしたい事が見つければそ

の道に進んで欲しい」「一生懸命生きること。あきらめないこと。自分らしさを大切に」と祝辞を述べました。このあと、6年生は思いの言葉をこぼり、また先生方からは「ふるさと」の歌をプレゼント、最後に学校全体で取り組んでいる「群読・祭り」。卒業生・在校生が一緒になって掛け合う声が式場に響き渡りました。式次第がすべて終了したあと、76人の卒業生は拍手に送られ式場を後にしました。

式場に長いスロープ

高穂中



志津南小に先立ち14日、高穂中学校(北川健校長)で第31回卒業式が行われました。写真。式場の体育館中央には壇上に続く長いスロープが新設され、車いすで登壇できるようになりました。



開式の冒頭、北川校長は花が飾られたこのスロープについて「全員に壇上で卒業証書を授与させたい」という先生方の思いを汲んだ職場体験先の企業の好意で設けられた」と経緯を紹介しました。このあと、北川校長は「世界で活躍できる人になって欲しい。君たちが20歳の時オリンピック・パラリンピックがある。その時に、自ら何ができるか、君たちなら何かしてくれると思うている」と期待を込め祝辞を述べました。

晴れ姿スクリーンに



緑波くるみ保

緑波くるみ保育園(服部登志夫園長)でも21日、そ



つ園式が行われ、48人が巣立ちました。写真。この園名では2回目、くるみ保育園としては29回目となりました。

服部園長は「緑に囲まれた庭で採れた野菜を給食に、焼き芋など、エゴ活動が認められ市から表彰もされ、皆さんよく頑張りました」とお祝いを述べました。

◇リフォーム
お母さん お父さん、長年住んでいると水周りが傷みますね。



お父さん そうだな。台所風呂場、トイレなどを直さないといけないね。リフォームするなら、段差の解消や手すりを取り付けるなど、バリアフリーの工事を一緒にしてもいいね。

お母さん 若草には町並み保存規則があって、工事をするときには届出がいるそうよ。
お父さん 先日、全戸に配付された「会則&規則集」の中にある「若草地区地区計画」や「若草地区町並み保存規則」には

書いていないように思うよ。念のために副会長(町並み保存委員)さんに聞いてみるよ。
副会長(町並み保存委員) 感心いたしました。皆さん、なかなか規則などを見ていただけないんですよ。



調べていただいた通り、「若草地区地区計画」や「若草地区町並み保存規則」には町並み、すなわち外観などに関する規定はありますが、家の中の改修や模様替え、リフォームなどは対象外で、届け出はいりません。

【関係条文】
地区計画の地区整備計画の建築物等に関する事項には、建物内部のことは書かれていないので、適用はありません。「若草地区町並み保存規則」基準も建物内部の適用はありません。

子育てグループがお別れ会



志津南学区子育てグループ「おやっこ・ひよっこクラブ」(若草)が合同で3月5日に、また子育てサロン「きらりん」(かがやきの丘)が12日に、それぞれお別れ会を開きました。

「おやっこ・ひよっこクラブ」は志津南市民センターで親子40人が参加、歌や工作で最後の思い出作り。写真。笑顔でいっぱい遊んだあと、幼稚園スモックを着て、クマ・ネコ・ライオンなど動物のお面を付け、手にはそれぞれタンバリンやマラカス、鈴など楽器を持った民生委員児童委員のメンバーが「森の音楽隊」のピアノに合わせて登場、

の丘)が12日に、それぞれお別れ会を開きました。「おやっこ・ひよっこクラブ」は志津南市民センターで親子40人が参加、歌や工作で最後の思い出作り。写真。笑顔でいっぱい遊んだあと、幼稚園スモックを着て、クマ・ネコ・ライオンなど動物のお面を付け、手にはそれぞれタンバリンやマラカス、鈴など楽器を持った民生委員児童委員のメンバーが「森の音楽隊」のピアノに合わせて登場、



最後は、各グループに1年間で大きく成長した子ども達にささやかなプレゼントを一人ひとりに手渡すと「ありがとう」と笑顔を見せていました。(民児協)

会場のみんなと楽しく歌い、「大きな栗の木」のお遊戯も披露しました。また、かがやきの丘の子育てサロン「きらりん」もかがやきの丘会館でお別れ会を開催、親子40人が人形劇「お話しUFO」の公演を楽しみました。写真。未就園児向けに分かりやすく組み立てられた楽しいお話し、子どもたちは引きつけられていました。

老人クラブの「なごみ会」の方々も加わってかわい子どもたちの仕草に目を細めるなど、和やかな雰囲気になっていました。

総会付議 議案決まる

新年度の理事予定者を加えた合同理事会が3月28日に開催され、まちづくり協議会の平成27年度定時総会に付議する議案について審議しました。

- 第1号議案 平成26年度活動報告
- 第2号議案 平成26年度決算報告および監査報告
- 第3号議案 会則改正(案)
- 第4号議案 平成27年度役員選出(案)
- 第5号議案 平成27年度活動計画(案)
- 第6号議案 平成27年度予算(案)の6議案。

このうち、第6号議案については、現正副会長4人と新正副会長予定者2人(4人のうち2人は再任)の計6人で、予算調整会議を2回実施しました。1回目は3月7日に検討資料に基づき審議、4つの団体についてヒアリングすることにし、2回目の3月14日に活動内容と予算についてヒアリングを行いました。この結果を基に予算(案)が作成されています。

長浜・北郷里社協が来訪

長浜市北郷里社会福祉協議会の田辺正之会長ら42名



市社協で事前説明を終えたあと、ふれあいハウスに会場を移し、2階でパワーポイントを使って「ふれあいハウス絆」の活動状況を紹介、1階でコーヒータイ

ム懇談を行いました。誰でも気軽に集える場所の必要とふれあいハウスの活動に理解が得られ、視察研修のお役に立てたのではと思っています。(社協 小野)



今月から「まちの芸術家」のみなさんの作品を紙上志津南美術館で紹介していきます。力作をお楽しみ下さい。

「ひまわり」(縦98センチ×横75センチ)色鉛筆画 制作 黒田起美江さん(96歳)＝若草1丁目。制作歴約5年 ひとこと「盛りがすぎても、まだ未練があります」



が3月27日、当学区社会福祉協議会の地域支えあい拠点「ふれあいハウス絆」を視察研修に訪れました。草津市社協で小野志津南学区社協会長、中原志津南学区まち協会長が地域支えあい拠点整備(ふれあいハウス活動)の取り組みとまち協の仕組みについて、背景やこれまでの経過を説明しました。



やすらぎ学級が閉講式 志津南市民センター(公民館)は3月11日、マリアーシユ彦根(彦根市里根町)で35人が出席してやすらぎ学級第10回閉講式を行いました。写真。

閉講式では、26年度のやすらぎ学級活動報告と各サークルの活動報告ののち、皆勤賞の10人を表彰、やすらぎ学級生全員に参加賞として名前入りのクッキーが渡され、式を終えました。また懇談会では新年度の委員長、副委員長にそれぞれ、田中優さん、奥田隆三さんが選出されました。その後、各サークル代表を決め、昼食会ではサークルの発表や個人発表も行われました。

野路町内会がゾーン30見学

玉川学区野路町内会の福井太加雄会長ら7人が3月17日、「ゾーン30」についての研修のため、志津南学区まちづくり協議会を訪れました。

野路町内会の地域内でも通り抜けの車が多く、かなりのスピードで走るため、交通安全の確保が喫緊の課題となっており、「ゾーン30」の導入を検討しているというところで、そのための研修としてまち協に見え

たものです。まち協側は市民センターで若草地区における「ゾーン30」導入の経緯について資料に基づいて説明したあと、当該地区で物理的対



ゾーン30の見学に訪れた野路町内会の役員ら

こよみ

- 4月17日(金)
 - ☆ふれあいバスツアー 9:00~16:00
 - ボランティア「泉」
- 4月18日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 4月25日(土)
 - ☆社会奉仕 8:30 若草中央公園集合
- 4月28日
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 5月1日(金)
 - ★ふれあい昼食会 12:00~13:00
 - ボランティア「泉」
- 5月2日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 5月12日(火)
 - ★地域サロン:懐メロを歌う会 10:00~11:30
- 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間) 10:00~12:00 五丁目集会所
 - ★印の場所は志津南市民センター(公民館)です

かがやきの丘で きらりんピック



策としてのハンブと路側帯は「大変参考になった」と見てもらいました。一行満足そうでした。



同町内会館「きらりん」を会場に「きらりんピック」を開催しました。写真。

競技種目は①かかんリンク(的を狙ってかんリンクを転がして高得点を狙す)、②ふうせんバス(ふうせんをこめて発射する)、③エンバン?投げ(エンバンをうまく投げて何点取れるか)、④町内ゴミひろいレース(町内を歩き回ってゴミ拾いし、ゴミ袋の重さを競う)、⑤とび出さないで!黒ひげ危機一発(黒ひげをとび出さずにとだけ剣がさせるか)という5つ。

14世帯(大人25人、子ども32人、合計57人)が参加、各家族が力を合わせて競技に取り組み、ワザを競い合い楽しいひと時を過ごしました。

追分南会館が完成



追分南町内会の活動拠点「追分南会館」写真が完了となります。

成、3月22日に関係者、住民らが出席して竣工式を行いました。

同会館は木造平屋建て121平方メートルで総工費は2500万円。60人収容の大会議室と事務所兼会議室、物入れを備えています。

町内会行事、サークル活動など、住民活動の核施設となります。

市民センター人事

草津市の4月1日付け人事異動に伴い、一浦暁美市民センター所長、熱田純子社会教育指導員が着任しました。よろしくお願いいたします。

なお、木村幸雄前所長は退職、山口陽子社会教育指導員は老上市民センター(公民館)に異動しました。

折々の記



以来3年が過ぎました。当時は、志津南地区まちづくり協議会が立ち上げられた時でした。その後、議論を積み重ねながら、そのエリアを追分南地域に広げ、志津南学区まちづくり協議会として、名実共に学区を代表する組織となりました。

先進的に取り組まれていきます。これからは、自分たちが利用するからということにとどまらず、「私たちのまち」という熱い思いによるものだと思います。

百円玉

この社会で一緒に暮らしていることを理解し、尊重しあえば、きっとその地域は人に優しいまちになっていくと思います。

百円玉はどんな形をしているのでしょうか。多くの方は円いと答えますが、見方を変えれば、平べったい長方形です。自動販売機などのコイン投入口が長方形であるにもかかわらず、円いことをまず思い浮かべます。このように、ふだん物事をみる時、私たちはどうしているのでしょうか。

私はこの3月末で市民センターを離れましたが、志津南学区がそんなまちとしてさらに発展することを楽しみにしています。

これは、私が志津南市民センターでお仕事をさせていただくようになって初めての、やすらぎ学級の開講式でお話したことです。

また超高齢社会になっていく今日、ふれあいハウス「絆」の運営や地域支援合いの送迎支援活動などは、まちの助け合いの仕組みとして(市民センター前所長 木村幸雄)